

新興国レポート

インド1日当たり新規感染者数10万人超え

インド政府は4月1日からワクチン接種キャンペーンを開始

- ▶ インドの新型コロナウイルスの1日当たり新規感染者数が10万人を超え、過去最高を記録。10万人を上回った国は米国以外では初めて。
- ▶ 死亡率の相対的な低さやワクチン接種の進展見通し等から、インド政府が厳しい規制措置を発動する可能性は低いものと思われる。今回の感染再拡大の経済や株式市場への影響は限定的か。

(1) 1日当たり感染者が10万人超え

- インド保健省は4月5日、新型コロナウイルスの1日当たり新規感染者が10万3,558人確認されたと発表しました。昨年9月半ばに記録した9万7,894人を上回り、過去最高を記録しました。インドの1日当たり新規感染者数は昨年9月をピークに、2月初めには1万人前後まで減少したものの、3月以降再び急拡大しています(図表1)。感染の落ち着きを背景に、インド政府が経済活動の正常化に向けて大部分の制限を緩和したことや、感染力がより強いとされる変異種の拡大等が影響していると考えられています。4月5日時点の累計の感染者数は約1,260万人で、米国(約3,070万人)、ブラジル(約1,300万人)に次ぐ多さとなっています。

図表1：インド新型コロナウイルス感染状況



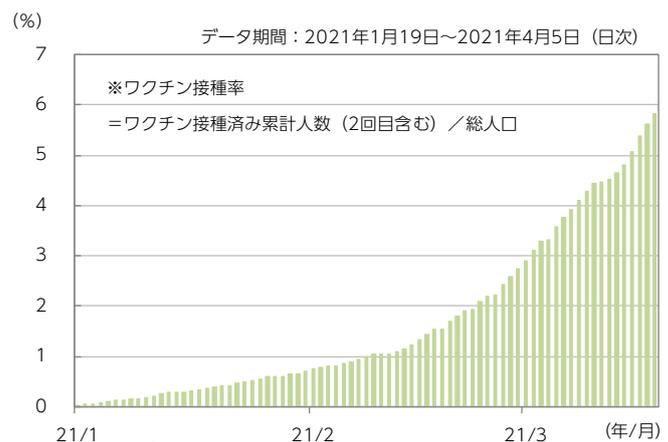
(2) 経済や株式市場への影響は限定的か

- 新規感染者数は急増しているものの、以下の理由から、インド政府が昨年3月から5月頃にかけて行ったような厳しいロックダウン(都市封鎖)に踏み切る可能性は低いものと思われます。今回の感染再拡大が経済や株式市場に与える影響は限定的で、2月中旬頃をピークに調整局面入りしているインド株式(図表2)の深押しは避けられるものと見ています。
- ① 死亡率が低水準に止まっていること
 - 4月5日時点の累計死者数は16万5,101人と、前日より478人増加したものの、累計感染者数に対する累計死者数の割合(死亡率)は1.3%と、昨年9月頃を下回っており、また、依然として世界で最も低い水準に止まっています。
- ② ワクチン接種が進展すると見られること
 - インド政府は4月1日、ワクチン接種キャンペーンを開始しました。これまで60歳以上と深刻な健康上の問題を抱える人に限定されていたワクチン接種の対象者を45歳以上に拡大し、4億人の接種を目指します。当キャンペーンにより、4月5日時点では6%程度であるワクチン接種率(図表3)が年末には40~50%程度に高まるものと思われます。

図表2：インド株式(Sensex指数)推移



図表3：インドでのコロナワクチン接種状況



出所) 図表1~3はCEIC、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>